

自衛隊を海外で戦争させるな



オスプレイ
来るな!

日米合同演習反対

10月14日 あいば野大集会

とき 10月14日 午後1時半受付
2時開会

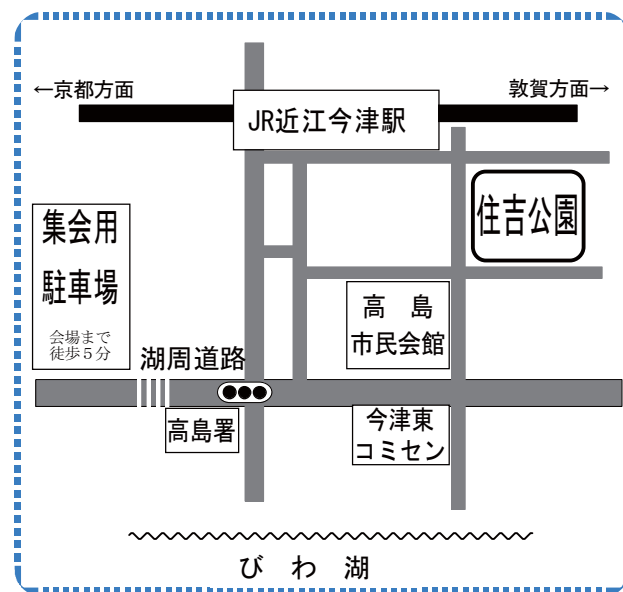
ところ 高島市今津町
住吉公園

JR湖西線 近江今津駅下車(線路沿いを敦賀方面へ徒歩2分)

内容

集会 14:00~14:40
主催者・連帯あいさつ
各団体・地元のとりく
み報告
集会宣言採択

デモ 14:50~16:00
(今津駅前流れ解散と
なります)



10月下旬から11月上旬にかけて、アメリカ陸軍と陸上自衛隊の「日米合同演習」があいば野演習場で行われます。あいば野での合同演習は1986年以降12回目になります。毎年のように行われる合同演習は私たちが平和で安心してくらす権利を奪うものです。

ここ数回は、演習場内の都市型訓練施設を使った“人殺し”訓練が行われています。今回来演予定の米陸軍歩兵大隊(在ハワイ)は、ベトナム戦争、イラク戦争など、世界中で米国が行ってきた戦争に参加してきた“歴戦の部隊”です。これまで以上に自衛隊の海外派兵のための訓練になることが予想されます。

今注目の欠陥機オスプレイが日本に配備されることになれば、いずれ日米合同演習でも同機の訓練が行われることは必至です。ふるさとをこんな危険にさらすことは許せません。

あなたも「あいば野大集会」にぜひ参加してください。



2011.2.20集会のデモ行進の様子

ふるさとをアメリカ軍に使わせない滋賀県連絡会

〒520-0052 大津市朝日が丘1丁目11-3 教文会館内

連絡先 077-522-4965

子どもたちに、手渡したい未来は？

- アジア太平洋の平和に貢献する国
- アメリカと「肩を並べて」戦争する国



アメリカへの戦争支援を想定した演習に！

野田民主党政権は、この7月に米軍と自衛隊の「動的防衛協力」を正面に押し出した防衛白書を公表しました。白書では、専守防衛をかなぐり捨て、外交などの「非軍事的手段」



米兵に止めの刺し方を教わる自衛隊員 06年訓練

を背景に迫り、軍事力には軍事力をという「軍事対抗主義」をむき出しにしています。

今回の軍事演習は、防衛白書と無関係ではありえません。アメリカが海外で行う戦争への支援を想定した演習です。

アメリカ軍と「肩を並べて」武力行使するための演習は、平和憲法を持つ国として認めるわけにはいきません。

欠陥機オスプレイ 今後あいつば野への飛来が懸念

過去のあいつば野での演習では、米海兵隊のヘリコプターが数多く参加しています。

アメリカは、世界的規模で現行のヘリコプター(CH46)を全てオスプレイに置き換える計画を持っています。オスプレイは戦争遂行能力向上のために、安全性を無視して、輸送力(3倍)と飛行速度(2倍)、飛行距離(4倍)を最大限に追求した危険きわまりない飛行機です。日本の防衛とは関係ありません。

日米合同軍事演習を繰り返すことで、今後、あいつば野にもオスプレイが飛来することになり、事故の危険性が高まります。

オスプレイのココが危険

- ①自動回転機能が無いため、エンジン停止時は直ちに墜落。日本の航空法では飛行が禁止されている。
- ②離陸時、垂直モードから水平モードに切り替えの際、追い風で制御不能、墜落。(モロッコでの事故)
- ③他の航空機の気流を受けて制御不能、墜落。編隊飛行では常に墜落の危険。(フロリダでの事故)
- ④複雑な構造で機器の不具合を生じやすい。
- ⑤着陸時、激しい吹き下ろしで周囲のものを吹き飛ばす。

軍事対決に発展する緊急事態にも自衛隊が対応

～日米「動的防衛協力」2012年度版防衛白書～

「動的防衛協力」は、これまでの「静的」な専守防衛とは違います。合同演習、偵察活動、米軍の海外基地建設への協力など、日常から米軍と行動を共にし、海外で作戦行動を行います。

特に、見過ごせないのは、軍事対決に発展する恐れのある緊急事態にも対応することになっていることです。武力行使をも辞さないアメリカへの支援を約束すれば、自衛隊が偵察活動や米軍基地防衛などで作戦に参加し、武力行使そのものを行うことにつながります。

沖縄県知事・全国知事会・地方自治体などが あいつば反対

オスプレイが強行陸揚げされた岩国や配備が狙われている沖縄では、自治体あげて配備と飛行反対の声があがっています。また、米軍機低空飛行訓練で爆音被害を受けている全国の市町村からも反対が表明されています。

○沖縄仲井真弘多知事(7月1日)

配備を強行し事故が起きた場合は「(県内の米軍の)全基地即時閉鎖という動きに行かざるを得なくなる」と発言

○全国知事会(7月19日)

オスプレイの配備及び飛行訓練に関する緊急決議

○高知県4町村長(8月15日)

「オスプレイ配備撤回を求める要望書」を政府に提出

○島根県浜田市(8月27日)

オスプレイ岩国配備に反対・低空飛行を米軍に抗議

○長野県市長会(8月30日)

「安全性の懸念が払拭されるまで飛行させない」旨議決

